

## 日本獣医学会・獣医繁殖学分科会

### 分科会賞審査委員会内規

1. 賞の名称： 日本獣医繁殖学・優秀発表賞とする。
2. 賞の内容等： 賞状と副賞を授与する。賞状は分科会会長名で出し、学術集会開催期間中または次回学会時の分科会総会で授与する。
3. 委員の構成と任期： 委員は6名とし、本分科会の評議委員会で選出する。任期は2年とし、3名ずつ毎年交替する。委員長は毎年互選する。
4. 賞の対象と審査方法： 一般講演とポスター発表を審査の対象とし、シンポジウムやワークショップは対象としない。原則として審査員はすべての一般講演とポスターを視聴し、それらの終了後の早い機会に審査委員会を開く。審査員は自己が関係する発表演題の審査はしない。賞は原則として1点とするが、状況によっては発表演題10題に1題の割合を超えない範囲で複数を認める。
5. 賞の評価基準と評点： 審査にあたっては、原則として次の評点を用いる。

下記の5項目を評価基準とし、各項目は10点満点（点数は優：10、良：6、可：3、不可：0の4段階）で採点する。そして、後で項目毎に設けた加重値を乗じた点数の合計を発表演題に対する総合評点とする。

#### 記

- (1) 着想と背景：（×2）
  - ・ しっかりとした研究目的が示されているか
  - ・ 着想は独創性が高いか
  - ・ 過去に学会や論文として発表されていないか
- (2) まとめ方など：（×3）
  - ・ 発表の方法（図表、マイク、ポインター）は優れているか
  - ・ 発表内容は論理的（統計処理を含む）かつ明確であるか
  - ・ 演題名と要旨は発表内容を適切に表しているか
  - ・ 決められた時間や発表様式を守っているか
  - ・ 質疑に適切に答えているか
- (3) 結果の考察：（×2）
  - ・ 目的に対する結果、考察、結論は妥当か
  - ・ 研究の将来性と発展性があるか
- (4) 繁殖学研究への貢献：（×2）
  - ・ 繁殖分野への貢献度は高いか
  - ・ 研究に継続性があるか
- (5) 臨床等への応用・普及的な価値：（×1）

- ・ 獣医臨床への貢献度は高いか

(例)

	項目 10 点満点	項目加重値	項目評点
(1) 着想と背景	6	×2	12
(2) まとめ方など	10	×3	30
(3) 結果の考察	3	×2	6
(4) 繁殖学研究への貢献	3	×2	6
(5) 臨床等への応用・普及的な価値	0	×1	0
総合評点			54